

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10(6)	利用者夫々のご家族とお話する機会は多いが家族同士の会話(交流の場)は少ない。	入居者夫々ご家族の意見交換(交流)の場を作る。	クリスマス会・春のお花見等の行事に案内状を送付すると共にホームエレベーター・玄関にも掲示し参加を呼び掛け利用者・ご家族の交流の場をつくる。	6ヶ月
2	40(15)	誕生会は手作りケーキやメッセージカードでお祝いをしていました。ご本人様や家族の思いが入っていなかった。	誕生会にその人に合ったお祝いをする。	ご本人の嗜好品を確認し夕食に一品加える。また、外出やお花等ご本人の望みをプレゼントする。	1年
3	5(4)	運営推進会議へは市包括センターからの出席を得ているが市担当者の出席はない。(案内もしていない)	市担当者の運営推進会議への出席を頂く。	・市担当者へ運営推進会議のご案内をする。 ・運営推進会議議事録にて報告する。(持参または、送付)	6ヶ月
4	4(3)	新設の三階ユニット入居者、ご家族様に対して運営推進会議の意義等について説明を行っていない。家族代表の選出もしていない。	全入居者ご家族へ運営推進会議の意義や役割を説明する。	・家族交流会の機会を利用して説明を行い活動報告をする。 ・三階ユニットより家族代表の選出を行い委員会への参加を依頼する。	6ヶ月
5	49(18)	入居者の高齢化、ADLの低下により外出の機会が減ってきた方も多くなってきた。	日常的な外出の支援を行う。	・全員揃っての外出は困難でも個々に応じて短時間の外出でも実施する。 ・ご家族との外出支援を行う。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。